

倫理 (Ethics)					
本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
一般科目	必修	2年	2	講義	小川仁志
【授業の概要】 倫理の目的である「よりよく生きる」とは、はたしてどういう意味なのか。思想・哲学を中心に宗教、心理学などの幅広い知識をも参照しながら考えていく。また、あわせて倫理の直面する現代的な諸課題について概観しておく。					
【授業の進め方】 教科書の項目に沿って、必須の事柄を中心に解説していく。それをもとに、身の回りの具体的な問題を例に挙げ、いかにすれば正しい選択ができるのか、あるいはより善く生きることができているのか考えていく。自分の頭で考える能力を養うための訓練を随時盛り込んでいく。					
【授業の概要】	【授業項目】		【内容】		
1回	よく生きることを求めて		倫理とは何か、人間とは何か		
2回	青年期の課題		青年期の特徴と過ごし方		
3回	ギリシャの思想		ソクラテス、プラトン、アリストテレスの哲学		
4回	キリスト教		キリスト教の歴史と教義		
5回	イスラーム		イスラームの歴史と教義		
6回	仏教Ⅰ		仏教の歴史		
7回	仏教Ⅱ		仏教の教義		
8回	中間試験		上記の内容から出題する。		
9回	中間試験の解答、解説 中国の思想		試験の解答と解説を行う。 孔子の論語と諸子百家		
10回	日本の風土と伝統		日本の風土と思想の関係		
11回	外来思想の受容		日本に伝わった仏教と儒学		
12回	町人意識のめざめと庶民思想		義理と人情、国学の成立		
13回	西洋思想との出会い		啓蒙思想、キリスト教		
14回	西洋思想との出会い		社会思想、近代的自我		
	期末試験		上記の内容から出題する。		
15回	解答返却など		試験の解答と解説を行う。		
16回	現代の特質と倫理的課題		応用倫理の意義と課題		
17回	人間の尊厳		ルネサンスと宗教改革		
18回	近代科学革命と自然観		経験論と合理論		
19回	自由で平等な社会の実現		社会契約、カント、ヘーゲル、功利主義		
20回	人間性の回復と主体性の確立		社会主義、実存主義、プラグマティズム		
21回	現代思想と人間像		現代思想の意義と内容		
22回	生命への畏敬と社会奉仕		シュヴァイツァー、ガンディー、マザー・テレサ		
23回	中間試験		上記の内容から出題する。		

24回	中間試験の解答、解説 生命倫理と課題Ⅰ	試験の解答と解説を行う。 遺伝子操作と生殖革命				
25回	生命倫理と課題Ⅱ	臓器移植と新しい死生観				
26回	環境倫理と課題	地球環境問題、持続可能な循環型社会				
27回	家族・地域社会と課題 情報社会と課題	変容する家族関係、男女共同参画社会 情報社会とプライバシーの保護				
28回	異文化の理解と課題	多文化共生と日本人の国際化				
29回	人類の福祉と課題	世界平和、地球市民				
	期末試験	上記の内容から出題する。				
30回	解答返却など	試験の解答と解説を行う。				
【到達目標】	思想・哲学などの幅広い知識を身につけるとともに、倫理的諸課題について、一体何が正しいのか、自分の頭で考えることができるようにする。					
【徳山高専学習・教育目標】	A2	【JABEE基準1(1)】				
【評価法】	中間試験2回と期末試験2回の平均(90%) + 学習シートの提出(10%)					
【テキスト】	『高等学校 改訂版 倫理』(第一学習社) 『倫理ノート 改訂版』(第一学習社) 『改訂版 最新倫理資料集』(第一学習社)					
【関連科目】	哲学、技術者倫理					
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】	学年末成績 【 】